

## 「夢づくり工房」

### のご紹介



専任講師・「工房」兼務

住野 和男

工学院大学八王子キャンパスの17号館内に本年4月から「夢づくり工房」を開設し、活動が開始されました。

この「工房」では現在9プロジェクトが、もの作りに励んでいます。

このプロジェクトは毎年募集され、「創造活動支援委員会」の審査を受け、認められたプロジェクトが「工房」を利用して活動することができます。

「技術離れやものづくり未経験の学生が増えている」とよくいわれる、これは「教育機関や家庭の環境が大きく影響している」と、事ある毎に世間では話題に上る昨今である。

ものづくりは「教えられる」ものではなく、自らが「教わり覚える」ものである。しかし、ただ教わるのではなく、「教わり覚えた」技術をいかに自分のものにしていくかが大事になる。

学生たちに興味や、やる気を持たせ、

勉強意欲を沸かせるには、夢をも持たせることである。夢は大きいほうが良い。

本学八王子キャンパスの「夢づくり工房」は学生たちが自由に夢を語り、それをいかに現実のものにするかを応援する現場である。

工科大において、ものづくり教育は、ただ単に物を作るだけではなく、物を作る過程が重要になる。

「工房」においては、企画・立案・設計・試作・製作の過程において、ものづくりのプロセス、チームワーク、技術知識、生産管理、品質管理、内外とのコミュニケーションなど、多くの有益な知識を吸収できる。

わからないこと、疑問に思った事は調べればよい、それでもわからなければ調べる方法のアドバイスを受たり、技術的な相談に乗ってくれる優秀な教員やスタッフもそろっている。

17号館外観



17号館内「夢づくり工房」入口

